



我が子が戦場へ連行され、殺し合いを余儀なくされた時、親は何が出来たのか。国家が善しとすれば、傍観者・加担者としかなり得ない。憲法前文と9条に対し、「日本語じゃない」と非難する方、「単なる理想」とおっしゃる方がいる。理想を失えば終わらぬ、英語のまま公布すれば良か

# 平和憲法は人類の宝

江原 豊 (堺市)

ったのか。難しい理論・理屈は分らない。しかし、戦争が出来ない国へと邁進することが間違いないのは誰にでも分かるはずである。現実には理念を合わせるのには話が違ふし、人類の宝・誇りである平和憲法に文句をつけてはほしくない。ミサイルが宙を舞う物騒な情勢下、9条を変えて無法者国家へ攻め入り、やられる前に滅ぼせと言ふことが、9条を変えて自国を守るといふことになれば、そうなるだろ。拳を上げる前に出来ることがあるだろう。戦争に勝利は無い。加担した者すべての敗北である。賢明な人類がなぜ互いを認め、隣人を愛せないのか。人類の宿題は、貧困をなくし、病人や障害のある人も皆が幸福に暮らせる世界を創ることではないのか。夢想家と揶揄されても、人類の英知を信じて一人で行きたい。核は捨てても、平和憲法を捨てては断じていけないと私は考える。

# 人は一生勉強

玉川 尚美 (城東区)



子育ても終盤になり、最近幾度となく頭の中に浮かぶ言葉がある。「人は死ぬまで一生勉強や」という父の言葉である。学生時代の私たち姉妹に、事あるごとに言っていた。その時はただ単に、できるだけボケないようにするためぐらいにしか、思わなかった。結婚して子どもができてからは日々時間に追われ、悶々とする事もあった。子育てや自分の生き方についていろいろ悩

# 人の夢を笑うな

米田 智一 (住之江区)

今から30数年前、某中学受験をした面接の時、「自分の名前、父の誕生日、母の誕生日、自分の長所、欠点などを質問され、最後に将来何になりたいですか?と質問された。その時は「歯医者で

リリースエッセイ 287



リレーエッセイ 287  
その時は「歯医者で  
よ」と言ってくれたのだ  
が、小学生の僕の心は、  
深く傷ついた。その事を  
思い出したのは、大学受  
験の時である。  
弟が音楽に興味を持ち  
始めたのは、僕が高校生  
の頃であった。僕は中学



絵 藤田 進 (河内長野市)

あれから数十年、僕は  
歯科医師になることがで  
きた。  
弟も、今は芸能活動か

り、叶える努力、どんな  
大きな夢でも持ち続け、  
人の夢を笑ってはいけな  
い。

他人から笑われるよう  
な夢でも信じてば夢は叶  
う。信じ抜くこと、それ  
が一番大切だと思う。

何も考えずに日々を過  
ごすのは人生が勿体ない  
と思う。常に夢を持って  
生きたい。

常に夢に向かって走り  
つづけて生きたいと思  
う。皆さんの夢はなん  
ですか?

米田先生ありがとうございます。  
さいました。次回9月15  
日付は八尾市開業の服部  
誠先生にバトンタッチさ  
れます。

# 俳句

久松 聰 (高槻市)



花びらを透ける夕日の柔らかく  
父の日や義父妻息子と会食す  
倒れてもそこに根を張る桜かな  
くれないの薔薇に気高き女優の名  
山笑ふ観光バスに眠るかな  
短夜の深き眠りに課題解け  
雨の中風強き中はなみずき  
新しき魚の水路や夏の月  
真青なる空宙返りつばめ来る  
海岸の遠花火見ゆ無人駅  
炎帝にしんぼう強く美德かな